

応援します!

職場の健康づくり!!

風しん流行中!!
今年の県の患者報告数は、昨年の約50倍!!

この通信は、働き盛りの方々が健康で安心して働くことができるように、健康づくりに関する情報等を発信するものです。少しでも、皆様の健康づくりに役立てていただければ幸いです。

あなたも“風しん”の予防対策していますか?

昨年の県内の“風しん”報告数は、年間4件であったものの、今年は5月30日現在で213件に達しており、特に川薩保健所管内(薩摩川内市、さつま町)では182件と県内報告数の8割以上を占めています。現在も報告数が増加している状況であり、感染拡大を防止する必要があります。

鹿児島県保健所別届出件数(件) (平成25年5月30日現在)

保健所名	鹿児島市	伊集院	川薩	出水	始良	名瀬	徳之島	合計
男	17	4	129	1	1	1	1	154
女	4	1	53	0	0	0	1	59
計	21	5	182	1	1	1	2	213

職場でも“風しん”の予防対策が必要です!

風しん患者の約70%が男性であり、20代~50代の働き盛り世代が全体の85%を占めています。2011年の国の調査によりますと、20代~40代の男性の約15%に風しんの免疫がなく、女性の約15%は風しんの免疫がない、または不十分であることが分かっています。

職場での風しん予防対策は、社会全体の風しん感染拡大防止にもつながりますので、予防のご理解、ご協力をお願いします。

川薩保健所管内年代別届出件数(件) (平成25年5月30日現在)

	0歳	1~9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
男	2	3	6	15	39	43	21	0	0	129
女	0	9	6	4	12	8	12	1	1	53
計	2	12	12	19	51	51	33	1	1	182

働き盛り世代が多い!

年齢によって異なる風疹の予防接種状況		
	♂ 男性	♀ 女性
0歳~23歳 <small>1990年4月2日以降生まれ</small>	2回個別接種 ※13~23歳は2回目接種率が低い	
23歳~25歳 <small>1987年10月2日~90年4月1日生まれ</small>	個別接種	
25歳~34歳 <small>1979年4月2日~87年10月1日生まれ</small>	中学生時に医療機関で個別接種 ※接種率低い。幼児期に選択接種している場合あり	
34歳~51歳 <small>1962年4月2日~79年4月1日生まれ</small>	接種なし	中学校で集団接種
51歳~ <small>1962年4月1日以前生まれ</small>	接種なし	

~ 今日からできる感染予防対策! ~

- 手洗い、うがい、咳エチケットの徹底
- 発疹、発熱、リンパ節の腫れなどの症状が現れたら、早めに受診!
- 受診の際は、マスクを着用し、咳エチケットを守るなど、感染を広げないように注意!
- 職業上感染拡大の影響のある、医療関係施設、保育施設、学校等においては、職員の予防接種の必要性について検討を!

知って得する“風しん”Q&A

Q. なぜ“風しん”にかかるとよくないの？

A. 1番よくないのは、妊婦を経由して赤ちゃんが先天性風しん症候群になること！

妊娠した女性（とくに妊娠20週頃まで）が“風しん”にかかると、耳が聞こえにくくなる、心臓に奇形が生じる、目が見えにくくなる、精神や身体の発達に遅れが生じるなどの障がい（先天性風しん症候群）を持った赤ちゃんが生まれる可能性があります。

Q. そもそも“風しん”ってどんな病気？




A. 風しんウイルスが感染者の飛まつ（唾液のしぶき）などによって他の人にうつります。

感染から14日～21日の潜伏期間の後、発疹、発熱、リンパ節の腫れ（3つの主な症状）が認められます。3つの症状がそろわない人も多く、感染しても症状がでない人は約15～30%程度います。症状が出る前後の約1週間は、周りの人にうつす可能性があります。

（出典：厚生労働省）



自分自身だけでなく、家族や一緒に働く方を“風しん”から守るために、下記の対策をご検討ください！

女性・・・	妊娠中の女性は・・・	成人男性は・・・
<p>妊娠前に“風しん”の予防接種をご検討ください！</p> <p>※ 接種後、2か月は避妊が必要です。</p> 	<p>ご家族の方に“風しん”の予防接種を検討してもらってください！</p> <p>※ 妊婦は“風しん”の予防接種を受けることができません。</p> <p>※ 妊娠中で予防接種を受けられない場合には、人混みを避けるなど、“風しん”にかかっている可能性のある人との接触は可能な限り避けてください。</p> 	<p>以下をチェック！</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> “風しん”にかかったことがない方 <input type="checkbox"/> “風しん”ワクチンを受けていない方 <input type="checkbox"/> どちらも不明な方 <p>該当する方は、“風しん”の予防接種をご検討ください！</p> <p>※ 過去の接種歴が不明な方が、再度接種しても問題ありません。</p> 

～ 予防接種について ～



“風しん”の予防接種を受ける場合は、“風しん”と同時に麻疹も予防できる、麻疹風しん混合ワクチン（MRワクチン）の接種をお勧めしています。予防接種を検討されたい方、受けたい方は、かかりつけ医やお住まいの市町村、保健所にお問い合わせください！

<問い合わせ先>

北薩地域振興局保健福祉環境部
（川薩保健所）健康企画課
健康増進係：古屋

〒895-0041

薩摩川内市隈之城町 228-1

TEL：0996(23)3165

FAX：0996(20)2127